漢方治療の保険診療

村田高明

平成23年6月10日

当会でとりあげた保険診療に関する講座・講演

平成12年	日本臨床漢方医会会報 「介護保険と漢方」	通算第4号　9,10頁	石橋　晃
平成14年	日本臨床漢方医会会報 「高齢者医療における漢方の役割」	通算第8号　4～6頁	秋葉　哲生
平成15年	第6回定期総会 「最近1年の漢方治療と保険審査」		秋葉　哲生
平成15年	第7回定期総会 「保険審査」		秋葉　哲生
平成17年	日本臨床漢方医会会報 特別講座「漢方エキス製剤使用上の注意」	通算13号　11～16頁	秋葉　哲生
平成17年	日本臨床漢方医会会報 特別講座「よりよい保険診療のための漢方」	通算14号　14～20頁	秋葉　哲生
平成18年	第9回定期総会「保険診療と漢方治療」 2006年度制度変更、および再審査にみる保険者の傾向		秋葉　哲生
平成19年	第10回定期総会 「漢方の保険診療について」		村田　高明
平成20年	第11回定期総会 「漢方治療の保険診療」		村田　高明

繁用漢方処方の変遷

T社の場合

2003/10		2010/9	
①大建中湯	⑪六君子湯	①大建中湯	⑪当帰芍薬散
②牛車腎気丸	⑫麦門冬湯	②芍薬甘草湯	⑫八味地黄丸
③芍薬甘草湯	⑬釣藤散	③抑肝散	⑬桂枝茯苓丸
④補中益気湯	⑭防已黄耆湯	④牛車腎気丸	⑭麦門冬湯
⑤当帰芍薬散	⑮小青竜湯	⑤防風通聖散	⑮半夏厚朴湯
⑥加味逍遥散	⑯小柴胡湯	⑥六君子湯	⑯防已黄耆湯
⑦桂枝茯苓丸	⑰柴苓湯	⑦葛根湯	⑰大黄甘草湯
⑧八味地黄丸	⑱十全大補湯	⑧補中益気湯	⑱五苓散
⑨葛根湯	⑲大黄甘草湯	⑨小青竜湯	⑲十全大補湯
⑩防風通聖散	⑳猪苓湯	⑩加味逍遥散	⑳麻子仁丸

「今日の指針」に掲載の漢方治療

2006版

1. ウイルス性気道感染症(感冒): 葛根湯
2. 逆流性食道炎 : 半夏厚朴湯、六君子湯
3. NUD (non ulcer dyspepsia) : 六君子湯
4. 胃切除後障害 : 大建中湯
5. 黄疸、胆汁うっ滞 : 茵蔯蒿湯
6. 男性不妊:補中益気湯
7. アトピー性皮膚炎 :
   消風散、白虎加人参湯、補中益気湯
8. 月経前症候群 :
   当帰芍薬散、五苓散、加味逍遥散
9. 更年期障害・エストロゲン欠落症状・HRT
   当帰芍薬散、桂枝茯苓丸、加味逍遥散
10. 舌痛症:柴朴湯、加味逍遥散

10疾患／12方剤

2007版

1. 鼻閉・鼻汁 :葛根湯、辛夷清肺湯
2. 腸癒着症 :大建中湯
3. 頸肩腕症候群 :五苓散
4. 腎尿管結石疼痛時 :芍薬甘草湯
5. 排石促進 :猪苓湯
6. 遊走腎 :補中益気湯
7. 男性不妊 :柴胡加竜骨牡蠣湯
8. 月経前緊張症 :
   桂枝茯苓丸、当帰芍薬散、
   加味逍遥散、温経湯、五苓散
9. 更年期障害 :加味逍遥散
10. 子宮脱 :補中益気湯
11. 習慣性流産 : 柴苓湯
12. IgA腎症 :柴苓湯
13. 咽頭喉異常感症 :柴朴湯

13疾患／14方剤

「今日の指針」に掲載の漢方治療

2008版

1. NUD　Non　ulcer dyspepsia
　：六君子湯
2. 腸管癒着症　:大建中湯
3. 筋クランプ　:芍薬甘草湯
4. 腎・尿管結石：猪苓湯
5. 更年期障害：桂枝茯苓丸、
　加味逍遥散、当帰芍薬散
6. 子宮脱：補中益気湯
7. 習慣性流産：柴苓湯
8. 咽喉頭異常感症：柴朴湯
9. 耳鳴・耳閉塞感：
　加味帰脾湯

9疾患／11方剤

2009版

1.非アルツハイマー型変性認知症
　前頭側頭葉変性症：抑肝散
2. 前立腺肥大：八味地黄丸
3. 男性不妊、乏精子症所見：
　補中益気湯
4. 凍瘡：当帰四逆加呉茱萸生姜湯
5. 新生児肝炎（中等症例）：
　茵蔯蒿湯
6. 口腔乾燥症:麦門冬湯、白虎加人参湯
7. 舌痛症：加味帰脾湯
8. 意欲喪失患者:半夏厚朴湯、
　十全大補湯

8疾患／10方剤

「今日の指針」に掲載の漢方治療

2010版

1. 胃切除後障害
   胃内容停滞：六君子湯
2. 弛緩性便秘：大建中湯
3. 腸管癒着症：大建中湯
4. 筋クランプ　:芍薬甘草湯
5. アルツフイマー型認知症：
   抑肝散、抑肝散加陳皮半夏
6. 変形性膝関節症：防己黄耆湯
7. 男性不妊
   乏精子症、精子無力症：
   補中益気湯
8. 月経前症候群:五苓散、
   当帰芍薬散、加味逍遥散、温経湯
9. 更年期障害：加味逍遥散、
   当帰芍薬散、桂枝茯苓丸

9疾患／12方剤

2011版

1. 慢性胃炎
   上腹部愁訴に対する治療:六君子湯
2. 機能性dyspepsia ：六君子湯
3. 腸管癒着症：大建中湯
4. めまい：苓桂朮甘湯、五苓散
5. 前立腺肥大：八味地黄丸
6. 男性不妊、乏精子症所見：補中益気湯
7. 月経前症候群：当帰芍薬散
8. 月経困難症：芍薬甘草湯、当帰芍薬散
9. 更年期障害：当帰芍薬散、
   加味逍遥散、桂枝茯苓丸
10. 更年期のうつ：加味逍遥散、女神散
    当帰芍薬散、桂枝茯苓丸、加味帰脾湯
11. 子宮筋腫：当帰芍薬散、桂枝茯苓丸
12. 味覚障害 感冒罹患後：当帰芍薬散

12疾患／12方剤

漢方薬の投与の際の種々の注意点

（総論）

1）診断病名と漢方薬の選択とが一致していることが必要。
　各メーカーで適応症が異なる場合がある。
　各メーカーの適応症と病名が一致していなければならない。

2）各メーカーで異なる投与量に注意。

3）原則2剤満量の同時投与を認められるが、
　同効薬、同系薬の場合、および3剤以上は減量。
　薬効の著しく異なる漢方エキス製剤は査定対象になる。
　さらに、多剤投与では甘草を含有の漢方エキス製剤の
　合方は、チェックが入る場合がある（2.5g以上）。

4）薬効を拡大、増強するための加方・合方は認められる。
　但し、薬効を増強するための加方、副作用を軽減のための
　合方、漢方古典に記載の処方を得るためのものに限られる。

５）同時服用可能な漢方薬は合方処方に指導される。

６）西洋薬との併用治療を原則認められるが、両者とも
　多剤投与の場合は査定の対象になる。

７）適応症に対し規定や約束条項がある場合での漢方
　製剤の長期間投与は査定対象になる。

８）煎じ薬、生薬エキスによる処方は総投与量50g／日
　までとし、51g以上は各生薬について過量を減点。
　漢方エキス製剤と併用の場合は、病状詳記がなければ
　重複する生薬は査定される。

９）中医学の処方は認められていない。

適応症の基準と査定

※ 下記に記載されていない疾患・症状名に対しての投与は、
例え漢方医学的に妥当であっても原則的には査定の対象になる。

薬効・薬価リスト（じほう）

日本医薬品集（じほう）

各メーカーの添付書類

一般用漢方処方の手引き（厚生省薬務局監修） S.50.4.

薬局製剤　漢方212方の使い方（じほう）S.58.4.

今日の治療指針（医学書院）　生涯教育シリーズ〔28〕

漢方治療のABC（日本医師会）　H.4.8.

漢方保険診療指針（日本東洋医学会）1986.

漢方保険治療ハンドブック（日本東洋医学会）　委員長 菊谷豊彦　1993.

医療用漢方製剤の用い方（菊谷豊彦／南山堂 ）1999.

今日の医療用漢方製剤（松本克彦／メディカルユーコン）1997.

レセプト審査の流れ

審査委員の構成：保険者代表、診療担当者、学識経験者

社保・国保・特別審査（任期2年、更新あり）（各診療科担当、漢方担当 、漢方専任）

レセプト審査の行程

- 審査会会期　2回／月、前期（下調べ）2～3日、後期（本審査）5～7日
- 事務審査、事務共助
- 各診療科担当医による一次審査、調剤審査、再審査、
  再々審査、疑義処理専門部会などで行われる。
  高額請求は中央審査会に送る。指導監査を行う。
- また過去の審査率に拠る医療機関にランク付けがあり、
  重点審査が行われる場合もある（請求点数が平均値以上の施設）
  Ａ　Ｂ　Ｃ　分類　（大病院＝A、漢方診療中心の施設の殆ど＝B）
  審査記録が添付されている。
- 通常、審査は少なくとも複数のチェックが入る
- 保険者からの照会申し立てには漢方専任の再審査委員が行う

査定する際の基準記号

A：検査および投薬が適応症のない場合
　　例；上気道炎で麦門冬湯
B：適応症に対し過剰な場合
　　例；抗生剤の投与量や期間の超過
　　14日以内
C：適応症に対し重複し過剰な場合
　　例；同効薬の投与
　　小柴胡湯+柴苓湯
D：適応症に対し規定や約束条項がある場合
　　例；投与期間や検査回数の限定
　　肝癌や肝硬変に小柴胡湯
　　画像検査なしで腫瘍マーカー

漢方製剤の審査(各論)

1.各メーカーで異なる適応症に拡大解釈して認める

慢性胃炎の病名でも補中益気湯を認める

補中益気湯の適応症・疾患症状はメーカーにより異なる

①消化機能が衰え(ツ)

②食欲不振(全社)

③胃腸の働きが衰え(ツ、サを除く他社)

④胃腸機能が減退(サ)

⑤胃弱(コ、サ)

⑥胃下垂(ツ)

オ:オースギ、ク:クラシエ、コ:コタロウ、サ:サンワ、

ジ:ジュンコウ、ツ:ツムラ、マ:マツウラ

2.各メーカーで異なる投与量に注意

補中益気湯：7.5g（ク、ジ、ツ、マ）、9g（サ）、12g（オ、コ）

麦門冬湯：　7.5g（オ、ク、ジ、マ）、9g（ツ）、15g（コ）

桂枝茯苓丸：4.5g（オ、サ、ジ、マ）、6g（ク、コ）、7.5g（ツ）

六君子湯：　 6g（ク、マ）、7.5g（オ、サ、ツ）、9g（コ）

小建中湯：　8.4g（オ）、15g（ツ）、27g（コ）　 など

オ：オースギ、ク：クラシエ、コ：コタロウ、サ：サンワ、
ジ：ジュンコウ、ツ：ツムラ、マ：マツウラ

例えば、オ社の桂枝茯苓丸4.5gをツ社のつもりで7.5gでの請求は査定。

一日量薬価安値の漢方薬(1)

安中散　　天津(カーヤ)
胃苓湯　　KTS、本草
茵蔯蒿湯　テイコク、本草
茵蔯五苓散　KTS、本草
温経湯　　KTS、本草
温清飲　ジュンコウ、大杉＊
越婢加朮湯 JPS
黄耆建中湯 東洋
黄苓湯　　(三和)
黄連解毒湯 サカモト
黄連湯　　太虎堂
乙字湯　ジュンコウ、大杉＊
加エブシ末 本草
葛根加朮附湯(三和)
葛根湯　　大杉、常磐＊
葛根湯加川芎辛夷　サカモト
加味帰脾湯 太虎堂
加味逍遥散 東亜、伸和、ロッテ
甘草湯　　(クラシエ)
甘麦大棗湯 オースギ
桔梗石膏　(コタロー)
桔梗湯　　(ツムラ)
帰脾湯　ジュンコウ、大杉＊
芎帰膠艾湯　コタロー
芎帰調血飲　(太虎堂)

九味檳榔湯 (コタロー)
荊芥連翹湯KTS
桂枝加黄耆湯(東洋)
桂枝加葛根湯(東洋)
桂枝加厚朴杏仁湯(東洋)
桂枝加芍薬大黄湯(ツムラ)
桂枝加芍薬湯　本草
桂枝加朮附湯　サカモト、本草、久光
桂枝加竜骨牡蠣湯　テイコク、本草
桂枝加苓朮附湯　クラシエ、大蜂堂
桂枝湯　　テイコク、本草
桂枝人参湯 クラシエ
桂枝茯苓丸 サカモト
桂枝茯苓丸加薏苡仁　KTS、本草
桂芍知母湯 (三和)
啓脾湯　　東洋
桂麻各半湯 (東洋)
香蘇散　　テイコク、本草
五虎湯　　KTS、本草
五積散　　KTS、本草、テイコク
牛車腎気丸 (ツムラ)
呉茱萸湯　コタロー、太虎堂
五淋散　　東洋
五苓散　　本草
柴陥湯　　コタロー

柴胡加竜骨牡蠣湯　サカモト
柴胡桂枝乾姜湯　本草
柴胡桂枝湯 東亜、伸和、KTS、ファル
柴胡清肝湯 テイコク、本草
柴朴湯　　KTS、本草
柴苓湯　　クラシエ、大蜂堂
三黄瀉心湯 テイコク
酸棗仁湯　オースギ
三物黄芩湯 (ツムラ)
滋陰降火湯 KTS、本草
滋陰至宝湯 (ツムラ)
四逆散　　(ツムラ)
四君子湯　オースギ＊
梔子柏皮湯 コタロー＊
七物降下湯 KTS、本草
四物湯　　クラシエ、大蜂堂
炙甘草湯　KTS、本草
芍薬甘草湯 サカモト、東和薬品
芍薬甘草附子湯　(三和)
十全大補湯 本草
十味敗毒湯 クラシエ、大蜂堂＊
潤腸湯　　太虎堂
小建中湯　本草
小柴胡湯　KTS
小柴胡湯加桔梗石膏(ツムラ)

(　　)は、1社のみ

一日量薬価安値の漢方薬(2)

小青竜湯　本草
小半夏加茯苓湯　ジュンコウ、大杉
消風散　オースギ
升麻葛根湯（ツムラ）
四苓湯　（オースギ）
辛夷清肺湯オースギ
参蘇飲　太虎堂
神秘湯　本草
真武湯　JPS、大杉
清上防風湯オースギ
清暑益気湯（ツムラ）
清心蓮子飲KTS、本草
清肺湯　（ツムラ）
川芎茶調散　大杉、常磐
疎経活血湯オースギ
大黄甘草湯オースギ
大黄牡丹皮湯　テイコク、本草
大建中湯　コタロー
大柴胡湯　クラシエ、大蜂堂
大柴胡湯去大黄 コタロー、三和、大杉
大承気湯　コタロー
大防風湯　三和、ツムラ
竹筎温胆湯（ツムラ）
治頭瘡一方（ツムラ）
治打撲一方（ツムラ）

調胃承気湯（ツムラ）
釣藤散　KTS、本草
腸癰湯　コタロー
猪苓湯　サカモト、東和薬品
猪苓湯合四物湯　（ツムラ）
通導散　太虎堂
桃核承気湯　KTS
当帰飲子　（ツムラ）
当帰建中湯　（ツムラ）
当帰四逆加呉茱萸生姜湯　天津（カーヤ）
当帰芍薬散　本草
当帰芍薬散加附子（三和）
当帰湯　（ツムラ）
二朮湯　（ツムラ）
二陳湯　天津（カーヤ）
女神散　（ツムラ）
人参湯　本草
人参養栄湯　オースギ
排膿散及湯　コタロー
麦門冬湯　テイコク、本草
八味丸　本草、久光
八味地黄丸 東亜、伸和、KTS、松浦、ファル
半夏厚朴湯　サカモト、東和薬品
半夏瀉心湯　本草
半夏白朮天麻湯　三和、大杉、JPS

白虎加人参湯　KTS、本草
茯苓飲　コタロー
茯苓飲合半夏厚朴湯（ツムラ）
附子人参湯（三和）
平胃散　東亜薬品、ファルマー
防己黄耆湯サカモト、東和薬品
防風通聖散本草
補中益気湯サカモト、東和薬品
麻黄湯　KTS
麻黄附子細辛湯　三和、クラシエ、大杉
麻杏甘石湯 本草、東亜、ファルマー、陽進堂
麻杏薏甘湯東亜、伸和、KTS、協和、ファル
麻子仁丸　オースギ、コタロー
木防己湯　コタロー
薏苡仁湯　サカモト、東和薬品
抑肝散　オースギ、常磐
抑肝散加陳皮半夏　コタロー
六君子湯　本草
立効散　（ツムラ）
竜胆瀉肝湯　本草
苓甘姜味辛夏仁湯　コタロー
苓姜朮甘湯　本草
苓桂朮甘湯　本草
六味丸　クラシエ
六味地黄丸　東洋

（　）は、1社のみ

補中益気湯　メーカー別の1日分の薬価

	メーカー名	量	薬価
1	ジュンコウ、大杉S	7.5	213.75
2	ツムラG	7.5	212.25
3	クラシエ	7.5	199.50
4	太虎堂P	7.5	169.50
5	東洋薬行S	7.5	169.50
6	三　和 S	9.0	157.50
7	コタローS	12.0	153.60
	オースギG	12.0	153.60
8	ＪＰＳＧ	7.5	153.00
9	ホノミ G	7.5	146.25

	メーカー名	量	薬価
10	太虎堂G	7.5	126.00
11	テイコクG	7.5	120.00
12	東亜薬品、協和発酵	7.5	111.00
	ジェドルフ、伸和	7.5	111.00
	KTS、ファルマー	7.5	111.00
	マツウラ、陽進堂	7.5	111.00
	ロッテ物産G	7.5	111.00
13	ジュンコウT	15.0	100.50
14	本草、久光G	7.5	96.00
15	サカモト、東和薬品G	7.5	91.50

G:顆粒、P:末、S:細粒、T:カプセル

補中益気湯のメーカー別、生薬組成の違い

ツムラG7.5g	エキス末5.0g 黄耆・蒼朮・人参各4g、当帰3g、柴胡・大棗・陳皮各2g、甘草1.5g、升麻1g、生姜0.5g
太虎堂P7.5g	エキス末5.5g 柴胡・大棗・陳皮各2g、甘草1.5g、升麻1g、当帰3g、人参・ 白朮・黄耆各4g、生姜0.5g
クラシエS7.5g	太虎堂処方エキス末6.4g
コタローS12g	太虎堂処方エキス末7.0g
三和S9g	エキス末5.3g 人参・ 白朮 各4g、黄耆・当帰3g、陳皮・大棗・柴胡各2g、甘草1.5g、升麻1g、生姜0.5g
ジュンコウS7.5g	太虎堂処方エキス末4.9g
東洋S7.5g	エキス末4.8g 人参・ 白朮 各4g、黄耆・当帰3g、陳皮・大棗・柴胡・生姜 各2g、 甘草1.5g、升麻1g
オースギG12g サカモトG7.5g	太虎堂処方エキス末6.2g 太虎堂処方エキス末5.0g
JPS G7.5g	エキス末4.7g 人参・蒼朮・黄耆各4g、当帰3g、陳皮・大棗各2g、甘草1.5g、柴胡1g、生姜・升麻各0.5g
ジュンコーT15錠	太虎堂処方エキス末4.9g
テイコクG7.5g	エキス末3.57g 人参・白朮・黄耆 各4g、当帰3g、陳皮・大棗各2g、 柴胡 1g、甘草1.5g、升麻1g、生姜0.5g
東亜G7.5g	太虎堂処方エキス末5.2g
ホノミG7.5g	太虎堂処方エキス末4.51g
本草G7.5g	エキス末5.0g 人参・白朮・黄耆 各4g、当帰3g、大棗・陳皮各2g、甘草1.5g、柴胡1g、升麻・乾姜各0.5g

G:顆粒　P:末　S:細粒　T:カプセル

後発医薬品の問題に関連して

1. 保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則の改正等（第8条3）
   当該処方箋を発行した保険医等が後発医薬品への変更を
   認めているときは、患者に対して、後発医薬品に関する
   説明を適切に行わなければならない。
   この場合において、保険薬剤師は、後発医薬品を
   調剤するよう努めなければならない。
2. 後発医薬品調剤体制加算
   全処方箋の30%以上の後発医薬品調剤で、＋40円加算できる
3. 漢方製剤には後発医薬品の指定はない。しかし、後期高齢者
   医療保険やDPCにおいては、より安価な製剤が求められる
   可能性がある。
   また、患者側から安価な漢方製剤を要求される場合も考えられる。
4. 医師が一般名で処方した場合は、薬剤師が患者の同意を得て、
   医薬品を選択できる。
5. 漢方製剤メーカーの流通の問題点と保険薬局の在庫管理。

6. 原則2剤満量の同時投与を認める
但し、同効薬、同系薬の場合、
および3剤以上は減量される
多剤投与では甘草の含有量に
注意（総量2.5g以上） 右表を参照

1) 合方の処方に重複する場合
（柴苓湯 + 五苓散、
温清飲 + 黄連解毒湯、
小柴胡湯 + 柴苓湯など）

＜甘草を含む方剤＞	
甘草湯	8.0
芍薬甘草湯	6.0
甘麦大棗湯	5.0
黄連湯	3.0
芎帰膠艾湯	3.0
桔梗湯	3.0
桂枝人参湯	3.0
五淋散	3.0
炙甘草湯	3.0
小青竜湯	3.0
人参湯	3.0
排膿散及湯	3.0
半夏瀉心湯	2.5

生薬の投与量の上限

漢方エキス製剤に生薬エキス加える場合

各メーカー製剤での最大量に相当

生薬名			最大g数		生薬名			最大g数		生薬名			最大g数	
ア	アキョウ	阿膠	3	g		ゴボウシ	牛蒡子	2	g	テ	テンナンショウ	天南星	3	g
イ	イレイセン	威霊仙	3	g		ゴマ	胡麻	100	g		テンマ	天麻	2	g
	インチンコウ	茵蔯蒿	4	g		ゴミシ	五味子	3	g		テンモンドウ	天門冬	3	g
ウ	ウイキョウ	茴香	2	g	サ	サイコ	柴胡	7	g	ト	トウガシ	冬瓜子	6	g
	ウコン	鬱金	6	g		サイシン	細辛	3	g		トウキ	当帰	10	g
	ウズ	烏頭	2	g		サラシミツロウ		27	g		トウニン	桃仁	5	g
	ウバイ	烏梅	3	g		サンザシ	山査子	2	g		トチュウ	杜仲	3	g
	ウバイ	烏貝		g		サンシシ	山梔子	3	g		ドッカツ(ﾄﾞｸｶﾂ)	独活	3	g
	ウヤク	烏薬	10	g		サンシュユ	山茱萸	3	g		トンシ	豚脂	2	g
エ	エンゴサク	延胡索	3	g		サンショウ	山椒	2	g	ニ	ニンジン	人参	4	g
オ	オウギ	黄耆	5	g		サンズコン	山豆根	2～6	g		ニンドウ	忍冬	2	g
	オウゴン	黄芩	3	g		サンソウニン	酸棗仁	10	g	ハ	バイモ	貝母	2	g
	オウバク	黄柏	3	g		サンヤク	山薬	3	g		バクガ	麦芽	2	g
	オウレン	黄連	3	g	シ	ジオウ	地黄	6	g		バクモンドウ	麦門冬	10	g
	オンジ	遠志	5	g		ジコッピ	地骨皮	3	g		ハッカ	薄荷	2	g
カ	ガイヨウ	艾葉	3	g		シコン	紫根	10	g		ハマボウフウ	浜防風	2.5	g
	カゴソウ	夏枯草	24	g		シソシ	紫蘇子	3	g		ハンゲ	半夏	6	g
	カシ	訶子	7	g		シツリシ	蒺藜子	3	g	ヒ	ヒシノミ	菱ノ実		g
	ガジュツ	莪朮	9	g		シャカンゾウ	炙甘草	3	g		ビャクゴウ	百合	3	g
	カシュウ	何首烏	2	g		シャクヤク	芍薬	6	g		ビャクシ	白芷	3	g
	カッコン	葛根	8	g		シャゼンシ	車前子	3	g		ビャクジュツ	白朮	4	g
	カッセキ	滑石	3	g		ジュクジオウ	熟地黄	6	g		ビワヨウ	枇杷葉	2	g
	カロコン	括楼根	3	g		シュクシャ	縮砂	1	g		ビンロウジ	檳榔子	2	g
	カロニン	括楼仁	3	g		ショウキョウ	生姜	2	g	フ	ブクリョウ	茯苓	6	g
	カンキョウ	乾姜	5	g		ショウバク	小麦	20	g		ブシ	附子	3	g
	カンゾウ	甘草	8	g		ショウマ	升麻	2	g	ホ	ボウイ	防巳	5	g
キ	キキョウ	桔梗	4	g		シンイ	辛夷	3	g		ボウショウ	芒硝	2	g
	キジツ	枳実	3	g	セ	セッコウ	石膏	15	g		ボウフウ	防風	3	g
	キクカ	菊花	2	g		センキュウ	川芎	4	g		ホウブシ	炮附子		g
	キッピ	橘皮	4	g		ゼンコ	前胡	2	g		ボクソク	樸樕	3	g
	キョウカツ	羌活	2	g		センコツ	川骨	3	g		ボタンピ	牡丹皮	4	g
	キョウニン	杏仁	5	g		ゼンタイ	蝉退	1	g		ボレイ	牡蛎	3	g
	キンギンカ	金銀花	6	g	ソ	ソウジュツ	蒼朮	5	g	マ	マオウ	麻黄	6	g
ク	クジン	苦参	3	g		ソウハクヒ	桑白皮	3	g		マシニン	麻子仁	5	g
	クコシ	枸杞子	6	g		ソボク	蘇木	2	g	モ	モクツウ	木通	5	g
ケ	ケイガイ	荊芥	2	g		ソヨウ	蘇葉	3	g		モッカ	木瓜	1	g
	ケイヒ	桂皮	4	g	タ	ダイオウ	大黄	4	g		モッコウ	木香	1	g
	ケツメイシ	決明子	5～25	g		タイソウ	大棗	6	g	ヤ	ヤクモソウ	益母草	2	g
	ゲンジン	玄参	7	g		タクシャ	沢瀉	6	g	ヨ	ヨクイニン	薏苡仁	10	g
コ	コウイ(アメ)	膠飴	10	g	チ	チクジョ	竹筎	3	g	リ	リュウガンニク	竜眼肉	3	g
	コウカ	紅花	2	g		チモ	知母	5	g		リュウコツ	竜骨	3	g
	コウブシ	香附子	4	g		チャヨウ	茶葉	2	g		リュウタン	竜胆	2	g
	コウベイ	粳米	8	g		チョウジ	丁子	1	g		リョウキョウ	良姜	1	g
	コウボク	厚朴	5	g		チョウトウコウ	釣藤鉤	3	g	レ	レンギョウ	連翹	3	g
	ゴシツ	牛膝	3	g		チョレイ	猪苓	5	g		レンニク	蓮肉	4	g
	ゴシュユ	呉茱萸	3	g		チンピ	陳皮	4	g	ワ	ワキョウカツ	和羌活	3	g

2) 同効薬、同系薬の併用を認めない

（八味地黄丸 + 六味丸、

八味地黄丸 + 牛車腎気丸など）

3)柴胡剤の併用にも注意、原則不可

（加味逍遥散 + 加味帰脾湯、

補中益気湯 + 加味帰脾湯、

補中益気湯 + 小柴胡湯加桔梗石膏、

補中益気湯 + 竹茹温胆湯

補中益気湯 + 柴胡加竜骨牡蠣湯など）

＜柴胡を含む方剤＞

小柴胡湯	7.0
柴苓湯	7.0
柴朴湯	7.0
小柴胡湯加桔梗石膏	7.0
大柴胡湯	6.0
柴胡桂枝湯	6.0
柴胡加竜骨牡蠣湯	5.0
柴陥湯	5.0
四逆散	5.0
乙字湯	5.0
加味逍遥散	3.0
加味帰脾湯	3.0
十味敗毒湯	3.0
竹茹温胆湯	3.0
滋陰至宝湯	3.0
補中益気湯	2.0

同効処方の注意点　古方：とくに麻黄湯剤、柴胡湯剤、承気湯剤

1.桂枝湯類(桂枝湯、桂枝加芍薬湯、桂枝加附子湯、桂枝加竜骨牡蠣湯、小建中湯中湯、当帰建中湯、当帰四逆湯、甘草附子湯、桂枝加芍薬知母湯、桂枝茯苓丸など)

2.麻黄湯類(麻黄湯、小青竜湯、大青竜湯、麻杏甘石湯、越婢湯、麻黄附子細辛湯など)

3.葛根湯類(葛根湯、葛根黄連黄ぎ湯など)

4.柴胡湯類(小柴胡湯、大柴胡湯、柴胡桂枝湯、柴胡加竜骨牡蠣湯、柴胡桂枝乾姜湯)

5.梔子湯類(梔子鼓湯、茵蔯蒿湯)

6.承気湯類(大承気湯、調胃承気湯、桃核承気湯、大黄牡丹皮湯、抵当湯、桔梗白散など)

7.瓜蒂散類(瓜蒂散)

8.瀉心湯類(甘草瀉心湯、半夏瀉心湯、生姜瀉心湯、三黄瀉心湯など)

9.白虎湯類(白虎加人参湯、竹葉石膏湯)

10.五苓散類(五苓散、猪苓湯、苓桂朮甘湯など)

11.理中湯類(理中湯(人参湯)、大建中湯など)

12.四逆散類(四逆湯、真武湯、附子湯)

13.半夏湯類(小半夏加茯苓湯、半夏厚朴湯、麦門冬湯)

14.甘草湯類(甘草湯、炙甘草湯)

15.芎帰湯類(芎帰膠艾湯、温経湯、当帰芍薬散)

16.雑方類(呉茱萸湯、腎気丸(八味丸)など)

同効処方の注意点

後世方の処方の場合

①香蘇散類	④四君子湯類	⑤四物湯類
香蘇散	四君子湯	四物湯
②平胃散類	六君子湯	十全大補湯
平胃散	香砂六君子湯	疎経活血湯
人参養栄湯	補中益気湯	滋陰降火湯
胃苓湯	帰脾湯（加味帰脾湯）	加味逍遥散
五積散	人参養栄湯	芎帰調血飲
③二陳湯類	清心蓮子飲	大防風湯
二陳湯	半夏白朮天麻湯	
参蘇飲		
竹茹温胆湯		

4)麻黄剤(麻黄湯 + 葛根湯、
葛根湯 + 小青竜湯、
小青竜湯 + 葛根湯加川芎辛夷など)

5)参耆剤(六君子湯 + 人参養栄湯、
十全大補湯 + 人参養栄湯など)

6)婦人薬(当帰芍薬散 + 桂枝茯苓丸、
当帰芍薬散 + 温経湯、
加味逍遥散 + 当帰芍薬散など)

7)薬効の著しく異なる
漢方エキス製剤は 審査対象
証の著しく懸け離れたもの
(大柴胡湯 + 真武湯、
桃核承気湯 + 啓脾湯など)

＜麻黄剤を含む製剤＞

越婢加朮湯	6.0
神秘湯	5.0
麻黄湯	5.0
五虎湯	4.0
麻黄附子細辛湯	4.0
麻杏甘石湯	4.0
麻杏薏甘湯	4.0
薏苡仁湯	4.0
葛根湯	3.0
葛根湯加川芎辛夷	3.0
小青竜湯	3.0
防風通聖散	1.2

4.薬効を拡大、増強するための加方・合方は認める。

但し、薬効を増強するための加方、副作用を軽減するための合方、漢方古典に記載の処方を得るためのものに限る

1）漢方製剤の加方

①葛根湯加桔梗 = 葛根湯 + 桔梗湯

②甘草瀉心湯 = 半夏瀉心湯 + 甘草湯

③柴胡桂枝湯加芍薬 = 柴胡桂枝湯 + 芍薬甘草湯

④小青竜湯加桔梗石膏 = 小青竜湯 + 桔梗石膏

2）薬効を増強するために併用を認める

①大柴胡湯加大黄 = 大柴胡湯 + 大黄甘草湯

②真武湯加修治附子末 = 真武湯 + 修治附子末

3）古典に記載された処方を得るための併用を認める

① 柴蘇飲 = 小柴胡湯 + 香蘇散

② 連珠飲 = 四物湯 + 苓桂朮甘湯

③ 桂姜棗草辛附湯 = 桂枝湯 + 麻黄附子細辛湯

④ 柴芍六君子湯 = 六君子湯 + 四逆散

⑤ 中建中湯 = 大建中湯 + 小建中湯

⑥ 加味逍遙散加川芎地黄 = 加味逍遙散 + 四物湯

⑦ 小青竜湯加茯苓杏仁 = 小青竜湯 + 苓甘姜味辛夏仁湯

⑧ 五虎二陳湯 = 五虎湯 + 二陳湯

⑨ 小青竜湯加杏仁石膏 = 小青竜湯 + 麻杏甘石湯

⑩ 大青竜湯 = 麻杏甘石湯 + 桂枝湯

⑪ 桂枝二越婢一湯加朮附 = 桂枝加朮附湯 + 越婢加朮湯

⑫ 八珍湯 = 四物湯 + 四君子湯

4）治療領域を拡大するための併用を認める

①小柴胡湯合麻杏甘石湯 = 小柴胡湯 + 麻杏甘石湯

②柴胡加竜骨牡蠣湯合黄連解毒湯 = 柴胡加竜骨牡蠣湯
+ 黄連解毒湯

③葛根湯加川芎辛夷合十味敗毒湯 = 葛根湯加川芎辛夷
+ 十味敗毒湯

④桂枝加朮附湯合四物湯 = 桂枝加朮附湯 + 四物湯

5）ある処方の副作用を除去するための併用を認める

①八味地黄丸合平胃散 = 八味地黄丸 + 平胃散

②麻黄湯合六君子湯 = 麻黄湯 + 六君子湯

③当帰芍薬散合安中散 = 当帰芍薬散 + 安中散

④呉茱萸湯合人参湯 = 呉茱萸湯 + 人参湯

①柴蘇飲:(本朝経験)(方読便覧)にわかに 耳聾 して頭鬱冒する者。小柴胡湯合香蘇散、百発百中なり
②連珠飲:(内科秘録)血の道、その他の血虚眩暈、心下逆満、或は発汗自汗
③桂姜棗草辛附湯:(金匱要略)手足身冷、悪感骨疼、腹満腸鳴、麻痺或は浮腫或は咳、
　難病で動かし難きもの、浮腫、麻痺、疼痛、腹水、腎虚、舌腫瘍、蓄膿、肝硬変
④柴芍六君子湯:四逆散の証で、胃虚を兼ね、肝実脾虚し、腹筋拘急し、痛み或は胸脇へ引付けるもの
⑤中建中湯:(橘窓書影)寒疝で衝逆が止み、小腹の塊も減少したが、腹裏が拘急し、飲食が進まない
　ので、小建中湯加蜀椒を与え、漸次快癒
⑥加味逍遙散加川芎地黄:(勿誤薬方函口訣)男女を問わず、全身の疥癬のようなものを発し、
　痒みが甚だしく、諸治の効果ないものに四物湯を合せると効く
⑦小青竜湯加茯苓杏仁:(傷寒・金匱)小便不利、少腹満には、麻黄を去り、茯苓を加える。
　喘には麻黄を去り、杏仁を加える
⑧五虎二陳湯:長服の五虎湯では、小児の喘息様気管支炎などに胃内停水がある場合に二陳湯を合する
⑨小青竜湯加杏仁石膏:(金匱)小青竜湯の証で、内熱があり或は煩熱、或は咳逆上気するもの
⑩大青竜湯:(傷寒・金匱)実証発熱寒身疼痛、或は煩燥、或は無熱浮腫身疼痛。
　流感などの熱病、腎病、腹水、皮膚病
⑪桂枝二越婢一湯加朮附:(傷寒)発熱多く、悪寒少なく、脉微弱のもの。急性熱病
⑫八珍湯:(薛氏十六種)(八物湯)血気、虚弱、或は悪寒発熱、或は煩燥口渇、或は寒熱昏迷、
　或は胸隔平かならず、大便実せず、或は食欲不振、下腹張痛などするもの
⑬奔豚湯:(金匱)下腹部から胸に向って動悸が衝上げていく感じがし、腹痛往来寒熱するもの
⑭柴胡疎肝湯:(万病回春)(医学統旨)左脇の痛み、或は胸脇痛、或は衝逆、頭痛、肩項強急
⑮柴葛解肌湯:(浅田家方)感冒で頭痛、鼻乾き口渇し、不眠、四肢煩疼、脉洪数のもの

漢方治療におけるエビデンスレポート2005(日東医会)

消化器内科	六君子湯	上腹部不定愁訴
	桂枝加芍薬湯	過敏性腸症候群
	大黄甘草湯	標準的な緩下薬
	小柴胡湯	肝硬変への進展遅延
	芍薬甘草湯	肝硬変における有痛性痙攣
呼吸器内科	麻黄附子細辛湯	総合感冒薬に比し短期間に症状軽減
	小柴胡湯	遅延した感冒
	小青竜湯	中等症までの気管支炎
	柴朴湯	重症度の低下、ステロイド剤の低減
循 環 器 科	五苓散	糖尿病性末梢神経障害による起立性低血圧
	大柴胡湯	穏やかな抗高脂血症作用
	柴胡加竜骨牡蠣湯	塩酸リトドリン投与に伴う頻脈
腎 臓 内 科	柴苓湯	慢性腎炎、ネフローゼ症候群の標準的治療に併用

代謝・内分泌科	清心蓮子飲	耐糖能異常を改善
	柴苓湯	糖尿病性腎症を改善
	牛車腎気丸	糖尿病性末梢神経障害改善
老 年 科	半夏厚朴湯	脳血管障害患者の嚥下反射改善による嚥下性肺炎予防
	八味地黄丸	四肢の冷えやしびれの高齢者の第1選択薬
精 神 科	当帰芍薬散	各種の痴呆状態の改善
	香蘇散	咽喉頭異常感症
	補中益気湯	心身症、神経症の全身倦怠感
	白虎加人参湯	薬剤性口渇
一 般 外 科	漢方治療	悪性腫瘍の治療におけるQOL向上
	大建中湯	癒着性イレウスの第1選択薬
産 婦 人 科	桂枝茯苓丸	子宮筋腫重量の低下
	芎帰膠艾湯	機能性子宮出血の出血量の軽減

産婦人科	人参養栄湯	鉄欠乏性貧血に鉄剤の併用
	芎帰調血飲	周産期の心身の回復に有効
耳鼻咽喉科	小青竜湯	鼻アレルギー
皮膚科	十味敗毒湯	湿疹・皮膚炎にフマル酸クレスチン と同等の効果
	十味敗毒湯合黄連解毒湯	尋常性痤瘡
整形外科	八味地黄丸	腰部脊柱管狭窄症
	桂枝加朮附湯	骨粗鬆症の痛みの緩和、骨量増加
泌尿器科	芎帰膠艾湯、柴苓湯	特発性顕微鏡的血尿の改善
	猪苓湯	衝撃波破砕後の尿路結石の排石促進
脳神経外科	釣藤散	脳血管性痴呆に改善効果
歯科・口腔外科	麦門冬湯	シーグレン症候群の唾液分泌量を増加
眼　科	人参養栄湯、麦門冬湯	ドライアイに可能性ある薬剤
放射線科	人参養栄湯	放射線治療時の白血球減少軽減

代表的合方(松本克彦)今日の医療用漢方製剤

抑鬱感:桂枝加竜骨牡蠣湯＋茯苓飲合半夏厚朴湯

頭重・頭痛:半夏白朮天麻湯＋呉茱萸湯

関節痛・リウマチ:防己黄耆湯＋麻杏甘石湯、防己黄耆湯＋越婢加朮附湯

肩こり:葛根湯＋女神散、葛根湯＋加味逍遥散

高血圧:釣藤散＋六味丸

痔疾・脱肛:乙字湯＋桂枝茯苓丸、乙字湯＋麻杏甘石湯、乙字湯＋竜胆瀉肝湯

胃部不快感:半夏瀉心湯＋六君子湯、半夏瀉心湯＋茯苓飲、平胃散＋六君子湯、平胃散＋茯苓飲

便秘:加味逍遥散＋麻子仁丸

下痢:五積散＋真武湯、五積散＋啓脾湯

咽頭痛、嗄声:麦門冬湯＋桔梗石膏

喘息:**神秘湯**＋麻杏甘石湯、柴朴湯＋麻杏甘石湯、清肺湯＋麻杏甘石湯、竹茹温胆湯＋麻杏甘石湯

めまい:半夏白朮天麻湯＋茯苓飲合半夏厚朴湯

鼻炎:荊芥連翹湯＋参蘇飲または排膿散及湯

浮腫:防己黄耆湯＋五苓散、九味檳榔湯＋五苓散

アトピー性皮膚炎:麻杏薏甘湯＋荊芥連翹湯、麻杏薏甘湯＋柴胡清肝湯、越婢加朮附湯＋竜胆瀉肝湯、
越婢加朮附湯＋防風通聖散、柴胡清肝湯＋六君子湯、荊芥連翹湯＋補中益気湯、竜胆瀉肝湯＋六味丸

生理痛:当帰芍薬散＋桂枝茯苓丸

イレウス:大建中湯＋小建中湯

各診療科における問題点

1.消化器

1）慢性胃炎：補中益気湯を認めるが、
　柴苓湯は認めない

2）肝機能障害：小柴胡湯：3ヵ月間は認める
　（検査があれば6ヵ月間認める）

3）慢性肝炎：小柴胡湯：原則3年間は認める
　（検査があれば、その後も認める）
　茵陳湯、茵陳五苓散は認めるが、
　桂枝茯苓丸は、詳記がなければ認めない

4）肝硬変、肝癌：小柴胡湯はD項査定
　腹水があれば柴苓湯を認める
　こむら返りに芍薬甘草湯を認める

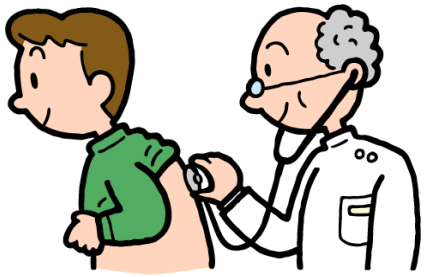
5）クローン病、潰瘍性大腸炎：柴苓湯を認める

2.呼吸器

1）気管支炎：小柴胡湯、柴陥湯を認める

2）肺癌：麦門冬湯を認める

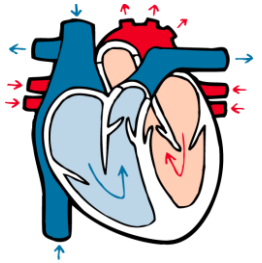
3）咽頭炎：小柴胡湯加桔梗石膏を認める



3.循環器

1）高脂血症のみで：大柴胡湯は認めない

2）不整脈：炙甘草湯を認める



4.腎臓疾患

1)ネフローゼ：柴苓湯を認める

5.代謝・内分泌

1）糖尿病：口渇あれば清心蓮子飲を認める

紅参末の単独投与は認めない

糖尿病性末梢神経障害に牛車腎気丸を認める

糖尿病性腎炎に柴苓湯を認める

2）肥満：防風通聖散+防已黄耆湯はC項査定、

いずれか1剤のみ

6.膠原病

1）重症例に柴苓湯を認める

2）シェーグレン症候群：詳記あれば温経湯は認め

シェーグレン症候群のみで：麦門冬湯は認めない

7.脳神経

1）痴呆：当帰芍薬散、釣藤散を認める

2）脳血管障害：黄連解毒湯を認める

3）パーキンソン病：抑肝散+芍薬甘草湯を認める

8.精神神経

1）鬱病、神経症：半夏厚朴湯、香蘇散、帰脾湯は認める

2）鬱病、神経症のみで：補中益気湯は認めない

3）向精神薬投与による口渇：五苓散、白虎加人参湯を認める

4）てんかん：小柴胡湯+桂枝加芍薬湯を認める

9.外科疾患

1）消化管通過障害、イレウスに大建中湯を認める

10.産婦人科

1)当帰芍薬散、桂枝茯苓丸、加味逍遥散、
温経湯は単剤投与のみを認める

2) 排卵誘発剤と漢方製剤との併用は認める

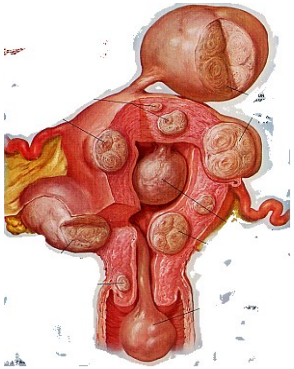
3) 不妊症(女性)のみで:八味地黄丸は認めない

4)不育症:抗リン脂質抗体症候群に柴苓湯を認める

5)妊娠中毒症:柴苓湯を認める

6)更年期障害のみで:補中益気湯、十全大補湯は認めない

7)子宮筋腫:桂枝茯苓丸加薏苡仁、
桂枝茯苓丸+ヨクイニン錠を認める
詳記があれば桂枝茯苓丸+芎帰調血飲は認める



8)子宮出血:四物湯、芎帰膠艾湯、黄連解毒湯、
温清飲、三黄瀉心湯は認める

9)老人性膣炎:八味地黄丸を認める

10)外陰炎・外陰瘙痒症:温清飲を認める

11)バルトリン腺膿腫:排膿散及湯を認める

11.泌尿器

1）尿路結石：疼痛時に芍薬甘草湯を認める
2）間質性膀胱炎：小柴胡湯を認める
3）前立腺肥大には葛根湯、麻黄湯などの麻黄剤は慎用薬
4）男性不妊：陰萎あれば補中益気湯を認めるが、
乏精子症・精子無力症のみで：認めない
5）尿失禁：葛根湯を認める

12.耳鼻・咽喉

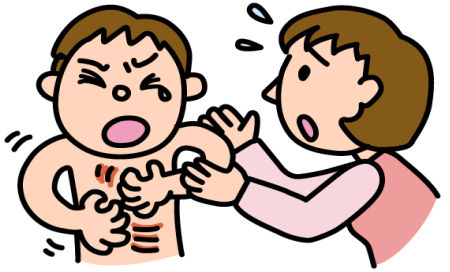
1）花粉症：小青竜湯、麻黄附子細辛湯を認める
2）滲出性中耳炎：柴苓湯を認める
3）めまい、平衡障害：苓桂朮甘湯+四物湯を認めるが、
防已黄耆湯は認めない
4）突発性難聴：急性期は柴苓湯を、
慢性期は牛車腎気丸を認める

13.整形外科

1）変形性膝関節症：防已黄耆湯を認める
2）腰痛症のみで：大防風湯は認めない
3）腰椎ヘルニア：治打撲一方を認める

14. 皮膚科

1）アトピー性皮膚炎：白虎加人参湯は認める
詳記がなければ補中益気湯、十全大補湯、
五苓散、猪苓湯は認めない
2）乾癬：桂枝茯苓丸を認める
3）帯状疱疹：五苓散を認める
4）難治のケロイド・胼胝：柴苓湯を認める
5）湿疹、皮膚炎：黄耆建中湯、紫雲膏を認める

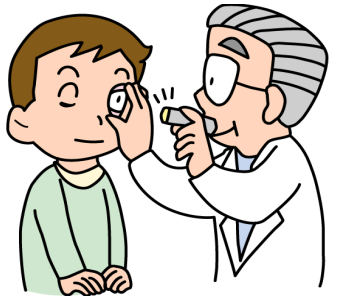


15. 眼　科

1）白内障：八味地黄丸を認める

2）かすみ目：苓桂朮甘湯を認める

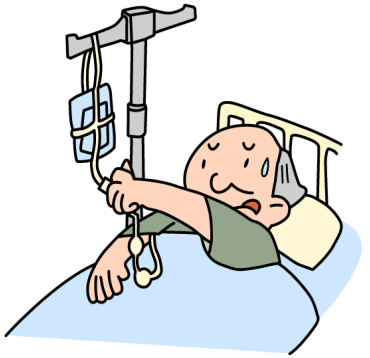
3）ブドウ膜炎、黄斑変性：柴苓湯を認める



16. その他

1）化学療法の副作用防止：

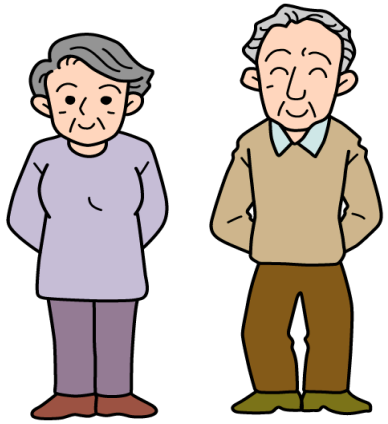
十全大補湯、人参養栄湯、帰脾湯は認める



2）担癌状態のQOL：

補中益気湯、十全大補湯、

六君子湯の 単独投与は認める



漢方診療での問題点

1. 漢方薬の乱用・誤用には要注意、
   最高裁の判例で香蘇散の適用外投与は敗訴した。
2. 漢方薬と西洋薬とも、多剤併用での満量投与は、
   査定され、薬価21点未満の薬剤も算定対象になる。
3. 必要かつ適切な検査項目であること、
   初診時の過剰な検査項目は査定される。
4. 審査事務共助と画面審査では、
   機械的に削除される可能性がある。

（参考資料）

菊谷豊彦著「漢方薬診療・調剤報酬明細書作成と保険審査」

漢方薬審査員の意識調査